

【今日のめあて】 1 場面と2場面をくらべて読もう。

休校中のかだい

国語

4月30日（水）

きつつきの商売

P.16

音読 ●全文を音読しよう。

きのう、くふうしたことをいかして音読しよう。

活動 ●1 場面と2場面をくらべて、まとめよう。（赤の①～⑧を考えて書こう。）

		登場人物	場所・天気	登場人物のしたこと	音
場面	1場面	・きつつき ・野うさぎ	・ぶなの森 ・天気の良い日	きつつきが野うさぎに百リルでぶなの木の音を聞かせた。	・ぶなの木の音 ・くちばしでかいたたたいた音 ・こだました。・四分音符よりうんと長い。
	2場面	・きつつき ・野ねずみの家族	・ぶなの森 ・雨の日	きつつきが野ねずみの家族にただで雨の音を聞かせた。	・いろいろな雨 ・いろいろな音がいちどに聞こえる。 ・しんとだまっていると聞こえる。
くらべる	同じ所	①きつつきが出てくる。	③ぶなの森でのお話	⑤きつつきがおきやくさんに音を聞かせている。	⑦なし
	ちがう所	②1場面は野うさぎで2場面は野ねずみの家族が出てくる。	④1場面は天気の良い日で2場面は雨の日	⑥1場面ではお金をもらっているけど、2場面ではもらっていない。	⑧一場面ではきつつきが出した音だけど、二場面は何もしていない、しぜん聞こえる音。音の大きさもちがう。

音読 ●全文を音読しよう。

つぎのじゅぎょうでは、「動物たちの気持ち」を考えます。そんなことも考えながら音読してみよう。

かん字 ●かん字ドリルの「事」とドリル8ののこりをれん習しよう。

「かん字ドリルの進め方」のやくそくをまもって、がんばりましょう。